



月刊「にじのはし」34号 (令和2年4月号)

3月からの休校措置で、れいんぼーは朝からの開所を実施させて頂いています。保護者さまの「朝9時までの検温ご連絡」のご協力のおかげで、発熱時の送迎車やデイの利用を防止できており、感謝しています。どの子も手指の消毒の習慣を

きちんと守ってくれており、みんなで協力してこの時期を乗り越えようという、和が生まれています。「はじまりの会」で、その日の見通しを確認することや、学習時間の確保のために始めた朝の「しずかな時間」は、学習に集中する良い習慣となりつつあります。放課後とは違い、長時間をデイで過ごすことで、他児との関わりも深まり、職員を介さずに遊びに誘い合うことが増えてきました。今号ではそんな3月の活動を振り返りました。どうぞお楽しみください。



3月のお誕生日会



3月18日(水)に、3月のお誕生日会を開催し、当日参加された3月生まれのお友達をみんなでお祝いしました。クイズの後は、

「坊主めくり」や「ワードスナイパー」を楽しみました。残念ながら参加できなかった子には、プレゼントとメダルをお渡ししますね。たくさんの喜びと学びのある一年になりますように！

ボウリング大会を開催しました



3月27日(金)に、ラウンドワン東淀川店でボウリング大会を開催しました。感染対策で、ボールやスロープなど、手を触れるところを全て消毒し、たっぷり2ゲーム楽しみました。真剣に取り組むこと、スペアやストライクではお互いを称え合うなど、よい経験になりました。



また高3でれいんぼー最後に日の子にみんなで色紙を



わたし、お別れのあいさつをしました。最後により思い出ができたでしょうか。

避難訓練～公園あそび



3月31日(火)は避難訓練で避難所まで歩き、帰りに公園あそびを楽しみました。避難するときに大事なこと、れいんぼーならどこが危ないか、など、絵を見ながら話し合い、職員も真剣に訓練に取り組みました。避難先まで歩いた帰りの公園は、じゃんけん列車をしたり、遊具で遊んだり、お天気がよく喉がカラカラになるまで元気に遊びました。





れいんぼー

3月の活動プログラムより



3月2日から休校日となり、「はじまりの会」でれいんぼーの一日がスタートします。最初の一週間は、休校中のルールや、しずかな時間についてのお話を繰り返ししました。学習に集中できる時間を確保するために設定した、朝1時間のしずかな時間にはみんなが協力的で、ちょっと声を上げるとみんなが「しーっ」と言い、まるで図書館のようです。学習がない子も、本を読んだりしてゆっくり過ごしました。

工作プログラムでは、専用のねんどで、ねんど消しゴムづくりの挑戦しました。いちごや串団子、棒人間など、好きな形の消しゴムができあがりました。**料理プログラム**は、粉からおいしいスコーンを作り、英国風に3種類のシロップをつけた優雅なおやつタイムを楽しみました。

音楽プログラムは、オタマトーンというユニークな楽器を紹介しました。面白い顔のついた、不思議な音色を指で鳴らして演奏を楽しみました。

英語プログラムは、英語カードの裏に日本語の意味を書いたものを用意し、語順を間違えると、どんな日本語になるかを試してみても、変な文章になっては大笑いしました。

ゲーム大会では、探し物ゲームで、おもちゃ箱の中の青いもの、などを伝えて持ってくる遊びや、2～3人でじゃんけんし、合計の数が7になるようにするじゃんけんセブン、おはじきを使ったおはじきカーリングを楽しみました。体力や年齢が違って楽しめる遊びを工夫して取り組みました。**運動プログラム**は、ストレッチや定番のじゃんけん列車、風船バレー、座りフリスビーなどで身体を動かしました。そして、休校中は時間が長いこともあり、**自由あそび**がどんどん広がりました。ペーパークラフトでサッカーゲームやリアルな動物を作ったり、プラレールにミニカーやレゴなどを組み合わせて、街づくりをしたり、いろんなおもちゃを組み合わせで並べ、玉を転がしてピタゴラスイッチ風に遊んだり、けん玉が上手な子が他の子に教えてあげたり、れいんぼーにある教材やおもちゃを駆使して、子ども同士がたくさん交流できました。



※にじのはしへのご意見・ご感想は、れいんぼーまでお気軽にお寄せください。「にじのはし」担当：篠永